

## 第 6 回検討会議の論点について

### 1 専門高校の在り方について

- (1) 特色・魅力ある専門高校改革を推進するために必要な事項
  - ・ 人的リソースの集中による体制整備
  - ・ 校舎・施設設備の整備・更新
  - ・ 産業界や高等教育機関等との連携強化
  - ・ 中学校の進路指導の在り方
- (2) 将来の持続可能な配置
- (3) 2040 年までに達成する生徒数の割合

### 2 15 年後の学校規模・配置について

- (1) 再編等基準に関する事項
  - ・ 基準適用の期間設定
  - ・ 再編整備の検討のタイミング
- (2) 魅力化推進校（仮称）に関する具体的内容
  - ・ 魅力化推進校の認定要件
  - ・ 魅力化推進校の再編検討基準
- (3) 県東部の高校配置

#### 【第4回会議資料 抜粋】

- (1) 再編基準 ※分校を含む ※1 学級は 40 人を基本として考える
  - ・ 入学者数が複数年連続して、学年全体（全学科合計）で 2 学級を維持できない（40 人以下） → 募集停止または再編推進  
（職業系の専門高校\*については、別途基準を定める）
  - \* 職業系の専門高校・・・農業、工業、商業、水産、家庭（食物・生活文化）、看護、福祉科を有し、普通科系学科が併設されていない高校
- (2) 魅力化推進校（仮称）
  - ・ 市町村唯一の高校で、地域から学校存続のために必要と思われる支援が得られる場合、「魅力化推進校」に認定できる
  - ・ 入学者数が複数年連続して、学年全体（全学科合計）で一定数（別途定める基準）を下回る → 募集停止または再編推進を検討  
（職業系の専門高校については、別途基準を定める）